

## 週休2日工事の実施について

### Q&A

※建築（営繕）工事を除く

※森林土木工事を除く

Q1 業務委託は週休2日工事の対象になるのか。

A1 草刈業務等の業務委託は、週休2日工事の対象になりません。

Q2 週休2日工事を達成しなかった場合にペナルティーはあるのか。

A2 週休2日工事の実施を前提として発注しておりますが、週休2日工事を達成できなかった場合においても、工事成績評定での減点等のペナルティーはありません。

Q3 必ず土・日曜日に休まないといけないのか。

A3 原則として土・日曜日を休日として確保し、現場を完全閉所することとしています。  
また、完全週休2日（土日）においては、受注者の責によらず土・日曜日に施工を行わざるを得ない場合は、土・日曜日に代わる曜日を休日と指定することができることとしています。地元条件や天候等によりやむを得ず土・日曜日又は指定曜日に作業を行う必要が生じた場合は、事前に発注者と協議して振替日を設定することができます。

Q4 祝日、夏季休暇及び年末年始休暇が土・日曜日又は指定曜日と重なった場合はどのような扱いになるのか。

A4 通常の土・日曜日又は指定曜日と同様に扱ってください。

Q5 振替日はいつでもよいのか。

A5 振替日は、土・日曜日又は指定曜日以外の曜日（祝日、夏季休暇及び年末年始休暇を除く。）に設定してください。なお、月単位の週休2日の場合は、振替日は前後1週間以内に限り、完全週休2日（土日）の場合は、振替日は同一週（週の始期は月曜日とする。）に限ります。

Q6 降雨等による休工日を振替日に設定してもよいか。

A6 降雨等により土・日曜日又は指定曜日に作業を行う必要が生じた場合は、作業を行う前に発注者と協議して降雨等による休工日を振替日に設定することができます。ただし、振替日は、土・日曜日又は指定曜日以外の曜日（祝日、夏季休暇及び年末年始休暇を除く。）に設定してください。

なお、月単位の週休2日の場合は、振替日は前後1週間以内に限り、完全週休2日（土日）の場合は、振替日は同一週（週の始期は月曜日とする。）に限りです。

Q7 現場内における災害や事故等で土・日曜日又は指定曜日に予定外の作業が発生した場合は、振替日を設定する必要があるのか。

A7 受注者の責によらない事由と判断できる場合は、週休2日の対象日から除きます。従って、振替日の設定は不要です。ただし、作業が発生した事由を速やかに発注者に報告してください。

Q8 夏季休暇及び年末年始休暇はどのように定めるのか。

A8 夏季休暇及び年末年始休暇は受注者が定めるものとし、「休日等取得計画表」に計画と実績を明示してください。

Q9 週休2日の対象期間とは何か。

A9 現場着手日（準備工事を除く。）から現場完成日までの期間とします。なお、準備工事とは、工事開始日以降の実際の工事のための準備（現場事務所等の設置又は測量をいう。）のことです。

また、工場製作のみを実施している期間は週休2日工事の対象期間に含みません。

Q10 現場完成日とは何か。

A10 現場完成日は工事目的物の施工に係る作業（工事完成検査まで設置が必要な安全施設類等の撤去や後片付けを除く。）が完了した日とします。なお、現場着手日及び現場完成日は「休日等取得計画表」に計画と実績を明示するものとし、必要に応じて発注者が現場確認を行います。

[illegible]

Q14 「月単位の週休2日の達成」とはどのようなことか。

A14 対象期間における全ての振替日が、前後1週間以内となっている場合を指します。  
 下記の例では、累計の達成率が100%となっておりますが、振替日が1週間を超えているので、月単位の週休2日の達成とはなりません。（通期の週休2日の達成となります。）

月	日	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	月計	累計		
曜日		火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	●計	●計
行事							始期日								スボ ー ツ の 日						現場 着 手 日													実績 ／ 計画	実績 ／ 計画	
計画													●	●	○					●	●						●	●					6	6		
実績													●	●	○					●	●							●	●				5	5	83.3%	83.3%

月	日	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	月計	累計		
曜日		金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	●計	●計		
行事				文化 の 日	振替 休 日			振替 日																期 片 修 謝 の 日									実績 ／ 計画	実績 ／ 計画	
計画		●	●	○					●	●						●	●							●	●					●		9	15		
実績		●	●	○				●		●	●					●	●						●	●						●		10	15	111.1%	100.0%

月	日	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	月計	累計				
曜日		日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	●計	●計
行事						振替 日															工事 完 成 日								終期 日			年 末 年 始 休 暇	年 末 年 始 休 暇			実績 ／ 計画	実績 ／ 計画	
計画		●						●	●							●							●	●						●	●	○	○	9	24			
実績		●						●	●							●							●	●						●	●	○	○	9	24	100.0%	100.0%	

Q15 週休2日工事の実施に伴う工期の延長は認めてくれるのか。

A15 現在の設定工期は、雨天、土・日曜日、祝日、夏季休暇及び年末年始休暇等を見込むとともに、働き方改革の促進のために30日加えたもので設定しており、週休2日工事の実施に伴う工期の延長は原則認められません。なお、天候の不良など受注者の責によらない事由により工期内に工事を完成することができない場合は、工事請負契約書第21条第1項の規定により発注者に工期の延長変更を請求することができます。

Q16 どのような場合に設計変更となるのか。

A16 あらかじめ労務費等の各経費に月単位の補正係数を乗じて予定価格を算出しており、対象期間において発注者が認めた振替日を含めて、完全週休2日（土日）を達成した場合は完全週休2日（土日）の補正係数を乗じて設計変更します。月単位の週休2日を達成できなかった場合は、補正なしとして変更します。

なお、週休2日の達成率は次の計算式で算出します。

$$\text{達成率（\%）} = \frac{\text{「休日実績の日数」}}{\text{「土・日曜日又は指定曜日の日数」}} \times 100$$

※休日実績は、休日として取得した土・日曜日又は指定曜日の日数とする。  
（発注者が認めた振替日を含む。）

Q17 工事成績評定で評価するのか。

A17 対象期間において月単位の週休2日を達成できた場合、監督員の評価項目である「工程管理」で評価し、完全週休2日（土日）を達成できた場合には、監督員、担当課長等の「工程管理」で評価します。

Q18 週休2日工事を達成した証明書は発行してもらえるのか。

A18 週休2日を達成した上でしゅん工検査に合格した場合、受注者から工事担当課に請求してください。（通期の週休2日の達成であっても発行できます。ただし、1件あたり300円の手数料が必要となります。）

Q19 週休2日の対象外工事において、契約後に週休2日工事を希望することは可能か。

A19 週休2日の対象外工事については、どの週休2日を達成しても、労務費等の補正や工事成績評定での評価等はいりません。

Q20 現場完成後に、休日の取得実績を記入した「休日等取得計画表」を作成・提出した結果、全ての週で2日以上現場を完全閉所することができた場合は、完全週休2日（土日）の達成となるのか。

A20 完全週休2日（土日）の達成になりません。完全週休2日（土日）を達成するためには、契約後の監督員との協議により、あらかじめ完全週休2日（土日）に取り組むことを示した上で、対象期間中に地元条件や天候等によりやむを得ず休日に作業を行う必要が生じた場合は、その都度、事前に監督員と協議し、振替日を同一の週で指定する必要があります。なお、週の始期は月曜とします。

Q 2 1 一切の現場作業を行わない場合で、現場において交通規制が必要となり、交通誘導員を配置した場合は現場閉所となるか。

A 2 1 現場状況から交通規制が必要となり交通誘導員を配置するものの、その他一切の現場作業を行わない場合は、現場閉所として扱うものとします。

Q 2 2 具体的にどのような工事が週休2日工事の対象になるのか。

A 2 2 次の積算基準を適用した工事です。

- ・土木工事標準積算基準
- ・機械設備積算基準
- ・土地改良工事積算基準(土木工事)及び(施設機械)
- ・水道事業実務必携
- ・下水道用設計標準歩掛表

ただし、以下のいずれかに該当する工事は除きます。

- (1) 災害時における応急工事等の緊急を要する工事
- (2) 設計金額が200万円以下の工事
- (3) その他、週休2日の確保が困難であると判断される工事